



ひめぎんのあゆみ

昭和18年3月設立

昭和20年代 昭和30年代 昭和40年代 昭和50年代 昭和60年代 平成元年

- 昭和18年 ● 愛媛県内の無尽会社5社が合併し
松山市末広町に愛媛無尽株式会社を設立
- 昭和23年 ● 高橋作一郎社長就任
- 昭和26年 ● 相互銀行に転換、愛媛相互銀行となる
- 昭和28年 ● 内国為替業務開始
- 昭和32年 ● 資金量百億円達成
- 昭和35年 ● 本店を松山市勝山町に新築移転
- 昭和41年 ● 資金量五百億円達成
- 昭和42年 ● 経営相談所開設
- 昭和43年 ● 高橋作一郎会長、高田周蔵社長就任
- 昭和44年 ● 資金量一千億円達成
- 昭和46年 ● 当行株式、大阪証券取引所第一部へ上場
- 昭和47年 ● 当行株式、大阪証券取引所第一部へ指定替え
● 両替商の業務開始
- 昭和48年 ● 愛媛県指定代理金融機関となる
- 昭和49年 ● 資金量三千億円達成
- 昭和50年 ● 外国為替公認銀行となる
- 昭和52年 ● 東京事務所開設
- 昭和53年 ● 資金量五千億円達成
- 昭和56年 ● 資金量六千億円達成
- 昭和57年 ● 高田周蔵会長、宮武隆社長就任
- 昭和58年 ● 財団法人愛媛（相互）銀行ふるさと振興基金設立
- 昭和59年 ● 金の取扱開始
- 昭和60年 ● 公共債の窓口販売業務開始
- 昭和61年 ● 海外コルレス業務開始
- 昭和62年 ● 当行株式、東京証券取引所第一部へ上場
- 昭和63年 ● MFC取扱開始
- 平成元年 ● 普通銀行に転換、愛媛銀行となる
- 平成2年 ● 宮武隆会長、森信義頭取就任
- 平成3年 ● ひめぎん電算センター新築
- 平成4年 ● 貯蓄預金・スーパージブ預金取扱開始
- 平成5年 ● 創立50周年記念式典挙行
- 平成6年 ● 海外投資貿易相談所の設置
- 平成7年 ● 信託代理業務の取扱開始
- 平成8年 ● 創立50周年記念式典挙行
- 平成9年 ● 研修所完成
- 平成10年 ● 新オンラインシステム「MINDS21」稼働

平成10年代

- 平成10年 ● 総合融資支援システム稼働
- 平成11年 ● 全店で外貨預金・外国送金取扱開始
- 平成12年 ● 新国際系・新情報系システム稼働
- 平成13年 ● 創立60周年
- 平成14年 ● 生命保険窓口販売取扱開始
- 平成15年 ● 新勘定系・情報系端末機全店稼働
- 平成16年 ● 「With You Net」取扱開始
- 平成17年 ● 新インターネット・モバイルバンキング
- 平成18年 ● 北温信用組合と合併
- 平成19年 ● 宇和島地区センター設置
- 平成20年 ● ひめぎん住宅ローンセンター今治（今治支店内）オープン
- 平成21年 ● J.AバンクえひめとのCD・ATM無料提携サービス開始
- 平成22年 ● ひめぎんFAX振込サービス開始
- 平成23年 ● 郵貯とのATM・CD提携サービス開始
- 平成24年 ● ひめぎん住宅ローンセンター新居浜（泉川支店内）オープン
- 平成25年 ● 伊予三島地区センター、大洲地区センター設置
- 平成26年 ● 投資信託窓口販売開始
- 平成27年 ● 森信義会長、一色哲昭頭取就任
- 平成28年 ● 新居浜地区センター設置
- 平成29年 ● ひめぎん住宅ローンセンター松山（本店研修所内）オープン
- 平成30年 ● インターネットにホームページ開設
- 平成31年 ● 今治地区センター設置
- 平成32年 ● イメージキャラクター「カリン」を採用
- 平成33年 ● 通貨オプション取引開始
- 平成34年 ● TQC導入
- 平成35年 ● 海外投資貿易相談所の設置
- 平成36年 ● 信託代理業務の取扱開始
- 平成37年 ● 創立50周年記念式典挙行
- 平成38年 ● 研修所完成
- 平成39年 ● 貯蓄預金・スーパージブ預金取扱開始
- 平成40年 ● 新オンラインシステム「MINDS21」稼働

平成16年

- 平成16年
- 1月5日 「ひめぎんニューシングルローン」取扱開始
- 1月19日 「With You Net」に税金各種料払込（ペイジー）機能を追加
- 4月1日 「色哲昭会長、中山紘治郎頭取就任
- マルチペイメントネットワークサービス開始
- 4月21日 「ひめぎん公庫買取型住宅ローン」取扱開始
- 「ひめぎんふるさと振興基金」第21回ふるさと振興賞「顕彰式
- 「ひめぎん新宝くじ付定期預金」取扱開始
- 愛媛銀行卓球部創部
- 第11次中期経営計画（期間2年）スタート
- 1色哲昭会長、中山紘治郎頭取就任
- 5月6日 「ひめぎんスーパーワイド住宅ローン」取扱開始
- 4月21日 「財愛媛銀行ふるさと振興基金」第21回ふるさと振興賞「顕彰式
- 5月9日 「ひめぎんハイセレクトローン」取扱開始
- 5月30日 「ひめぎんニューセレクトローン」取扱開始
- 5月9日 第20回ひめぎん杯テニス大会開催
- 5月30日 第28回回囲碁フェスティバル開催
- 8月12日 第39回松山まつり「野球拳むとり大会」参加
- 8月31日 関連会社「投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド2004」設立
- 10月1日 審査センターオープン
- 8月12日 「ひめぎんハイセレクトローン」取扱開始
- 8月31日 「ひめぎんニューセレクトローン」取扱開始
- 10月1日 審査センターオープン
- 12月1日 「決済用普通預金」取扱開始
- 12月5日 「愛・愛チャリティーコンサート」（オークション・バザー）開催
- 12月15日 「決済用普通預金」取扱開始
- 10月12日 「ひめぎんTCC戦略経営者ローン」取扱開始

平成17年

- 平成17年
- 5月8日 第21回ひめぎん杯テニス大会開催
- 5月6日 統合ATMシステム2次稼働
- 4月20日 「財愛媛銀行ふるさと振興基金」第22回ふるさと振興賞「顕彰式
- 4月18日 顧客希望に応じたキャッシュカード1日あたり引出限度額変更開始
- 「ひめぎん宝くじ付定期預金」取扱開始
- 「ひめぎんドリームワイド住宅ローン」取扱再開
- 4月1日 ひめぎん住宅ローン事前審査申込制度取扱開始
- 2月21日 キャッシュカード1日あたり引出限度額の引き下げ
- 2月14日 ATM営業時間延長（午後9時まで）
- 1月14日 船舶貸出債権の流動性スキームを立上げ



I. ふるさとの発展に 役立つ銀行

ふるさと銀行として、地域とのつながりを大切にし、お客様のニーズに適切したきめ細やかな総合金融サービスを提供することによって、ふるさとへの創造的貢献と発展のために役立ち、親しまれ、信頼される銀行となります。

II. たくましく 発展する銀行

ふるさとしっかりと根を下ろしつつ、一段と高度化・多様化するお客様のニーズに的確に応えるために、業務を積極的に展開し、一層の経営効率化と健全経営を推進して、変化に強い強靱な体質をつくりあげます。

III. 働きがいの ある銀行

行員一人ひとりが自己研鑽を行い、革新的で創造性のある能力の向上を図り、それが反映できる職場環境をつくり、人材育成と組織強化をもって、地域になくてはならない銀行となります。



愛媛銀行の行章

地元で愛され、親しまれることを基本理念として、片仮名でエヒメを图案化したものです。エを円形にデザインし、お客様と銀行が固く結ばれ、お客様とともに、永遠の繁栄を表現したものです。(昭和27年10月制定)

第11次中期経営計画

(平成16年4月～平成18年3月)

～地域のお客様に親しまれ、信頼される銀行を目指して～

3つの基本方針を掲げ、重点施策とそれに連なる具体的施策を推進しております。特に、健全性、収益性、競争優位性を強化し、お客様、株主の皆さま、市場からより一層信頼される銀行を目指し取り組んでおります。



本店

…… 基本方針 ……

1. 健全性の向上

コンプライアンス体制の確立と自己責任原則に基づいたリスク管理の強化により、健全性の向上に努めてまいります。

2. 収益力の強化

資産の効率的運用と収益構造の改革により金融環境の変化に耐え得る収益基盤を確保し、内部留保に努めてまいります。

3. 組織力の強化

次期システムの有効活用による情報の共有化に取り組み、本部組織のスリム化による意思決定の迅速化及び営業店のサポート体制の強化により、本支店一体となった組織力の強化に努めてまいります。



研修所



営業の概況

～平成16年度決算の概要～

当行の主要な事業内容、金融経済環境

当行は、愛媛県内を中心とした四国地区を基盤として、本支店・出張所93か店において、リテール分野を中心に、預金業務、貸出業務、内国為替業務、外国為替業務などの銀行業務を営んでおります。

当期のわが国経済につきまして、上期は、設備投資と輸出に支えられて、企業部門の改善が進み、堅調な回復傾向にありましたが、下期は、情報化関連分野での在庫調整や原油価格の上昇などにより、回復のテンポが緩やかになりました。

四国地区における経済情勢につきまして、企業活動は、造船関係など一部の業種で高操業が続いていますが、個人消費の横ばい推移などにより、回復基調はなだらかな持ち直しの動きとなりました。

一方、銀行業界におきましては、金融システム安定化への取り組みが最終段階となり、健全性向上に向けた不良債権処理や自己資本増強、さらには経営統合や合併といった大きな動きがありました。こうした中、平成17年4月にペイオフ解禁拡大は円滑に実施され、金融システムを巡る局面は、これまでの安定重視から活力重視へと転換しつつあります。

当行の対処すべき課題

地域金融機関として、地域経済活性化に貢献するためには、堅実経営のもと、地域金融機能の円滑化、事業再生などに向けたお客様本位の金融サービス・金融商品の提供と、迅速かつ適切な対応が求められています。当行は、ますます多様化・高度化するお客様のニーズに適時・適切に対応して、当行が本来得意とする事業再生分野をはじめ各分野での問題解決能力を高めていくこととしております。

当行は、「健全性の向上」「収益力の強化」「組織力の強化」という3つの基本方針のもと、「早くて、小回りがきいて、面倒見がよい」銀行となるよう不断の努力を重ねてまいります。また、リスク管理体制の充実を図り、コスト競争意識を身につけることで、強固な経営体質を構築するとともに、積極的な情報開示を通じて透明性の高い経営に徹する所存でございます。

今後とも引き続き、地域の皆さまに信頼され、皆さまとともに発展する「ふるさと銀行」として、健全で安定して成長する銀行を目指してまいります。

当期の業績

このような金融経済情勢のもと、当行は、常にお客様本位の営業に徹するとともに、資金の効率的運用と経費削減に努めることにより、収益力の強化に取り組んでまいりました。また、今後の金融経済環境の変化から予想される各種リスクに対応するため、リスク管理体制の充実と法令遵守体制の強化にも努めてまいりました。

平成16年4月から、地域のお客様に親しまれ、信頼される銀行を目指して、「健全性の向上」「収益力の強化」「組織力の強化」をスローガンに掲げた2年間の「第11次中期経営計画」をスタートさせました。その中で、創業・新事業支援として「えひめベンチャーファンド2004」の設立と投資の実施、新しい中小企業金融の取り組みとしてシンジケート・ローン、債権流動化プログラム、事業再生への取り組みとしてM&Aなどの新しい取り組みを開始して、地域経済活性化への積極的な対応を行いました。また、ローコスト体質への改善に努力し収益力の強化を図る一方、健全性の向上につきましては、不良債権処理の促進を図るとともに、内部留保の増強などにより自己資本の充実・強化を行いました。

このほか、社会貢献活動におきましては、緊急時に避難場所を提供する「まもるくんの銀行」（愛媛県警との連携により、有志が提供した避難場所を「まもるくんの家（銀行）」と呼ぶ。）として、子どもの保護と地域の防犯活動に参加する体制を新しく整えました。

その結果、次のような業績となりました。

預金・譲渡性預金	前期同様に超低金利での預金金利の状況下において、個人預金を中心に推進しました結果、期末残高は57億円増加し、1兆4,252億円となりました。
貸出金	企業の資金需要の弱さはありませんでしたが、地元中小企業向けおよび住宅ローンをはじめとした個人向けを中心に積極的な貸出に努めました結果、期末残高は1兆1,535億円となりました。
有価証券	公社債を主体に引き受けました結果、期末残高は133億円増加し、2,403億円となりました。
損益状況	資産の健全化のため、より厳格な資産の自己査定を行い、償却・引当処理による不良債権処理を積極的に進めるとともに、資金の効率的運用と経費削減に引き続き努めました。その結果、当期純利益は予想を上回る24億51百万円を計上することができました。
設備投資等	店舗関係につきましては、昨年同様、期末現在93か店の店舗数となっております。なお、店舗外現金自動設備は、152か所となっております。

「親しまれ、信頼される銀行」を目指して

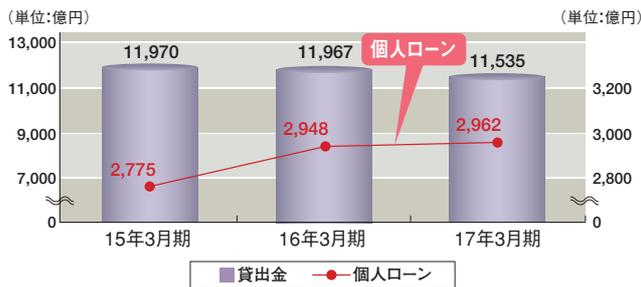
預金等の推移〈単体ベース〉



	15年3月期	16年3月期	17年3月期
預金等	14,486	14,195	14,252
個人預金	9,640	9,824	9,857

超低金利での預金金利の状況下において、個人預金を中心に推進し、個人預金は前期末比の33億円増加いたしました。その結果、預金等の期末残高は1兆4,252億円となりました。

貸出金の推移〈単体ベース〉

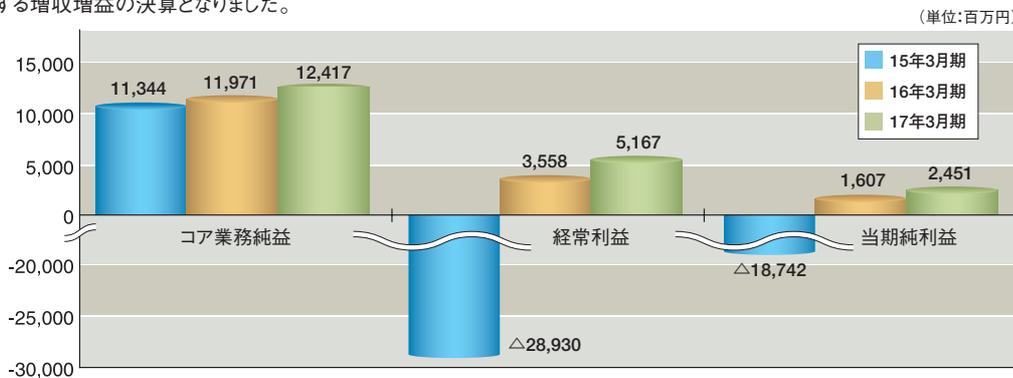


	15年3月期	16年3月期	17年3月期
貸出金	11,970	11,967	11,535
個人ローン	2,775	2,948	2,962

長引く景気低迷に伴う企業の資金需要の弱さはありませんでしたが、地元中小企業向けおよび住宅ローンをはじめとした個人向けを中心に積極的な貸出に努めました結果、貸出金の期末残高は1兆1,535億円となりました。

利益の推移〈単体ベース〉

積極的な不良債権処理を進めるとともに、資金の効率的運用と経費削減に取り組みました結果、コア業務純益は124億17百万円（前期末比4億46百万円増）、経常利益は51億67百万円（同16億9百万円増）、当期純利益は24億51百万円（同8億44百万円増）と高水準を維持する増収増益の決算となりました。



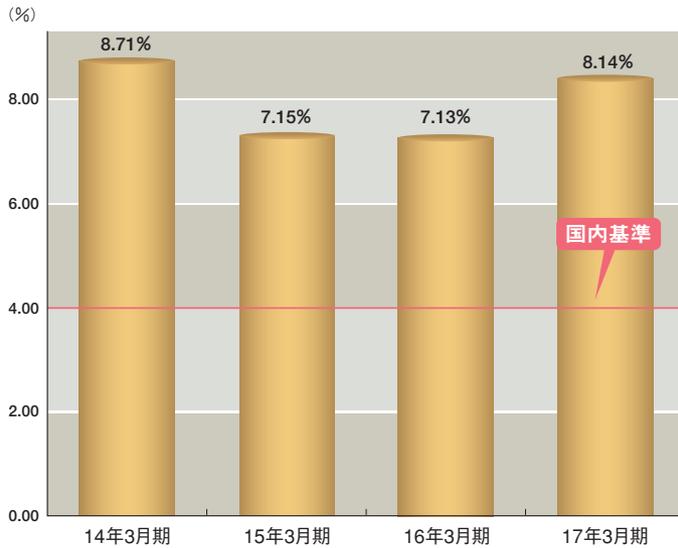
	15年3月期	16年3月期	17年3月期
コア業務純益	11,344	11,971	12,417
経常利益	△28,930	3,558	5,167
当期純利益	△18,742	1,607	2,451

※コア業務純益とは、銀行本来業務による利益を表したもので、「業務純益」から「一般貸倒引当金繰入額」と「国債等債券損益」を除いたものであります。



自己資本比率(単体ベース)

自己資本比率につきましては、海外での業務を営む銀行は8%以上(国際基準)、国内のみの業務を営む銀行は4%以上(国内基準)を義務付けられています。当行は国内基準(4%以上)の適用行ですが、平成17年3月期の単体自己資本比率は8.14%(前期比+1.01%)となり、クリアすべき国内基準の4%を大きく上回りました。



連結情報 (平成17年3月期)

主要な経営指標

連結経常収益	41,934百万円
連結経常利益	5,055百万円
連結当期純利益	2,144百万円
連結自己資本比率	8.20%

連結子会社 4社

ひめぎんビジネスサービス(株)
 (株)ひめぎんソフト
 ひめぎん総合リース(株)
 (株)愛媛ジェーシービー

関連会社 1社

投資事業有限責任組合
 えひめベンチャーファンド2004

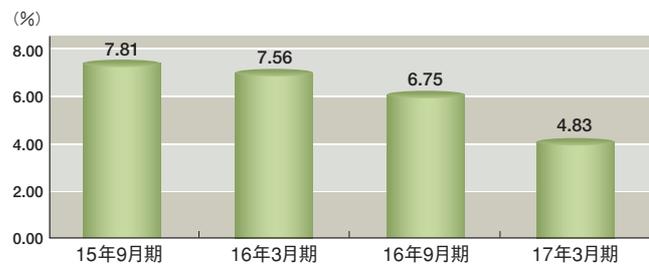
不良債権の状況

金融再生法に基づく開示債権

■金融再生法に基づく開示債権比率(単体ベース)

平成17年3月期の金融再生法に基づく開示債権比率は、不良債権の回収や、積極的な企業再生努力等により、総与信額の4.83%(前期末比▲2.73%)になりました。

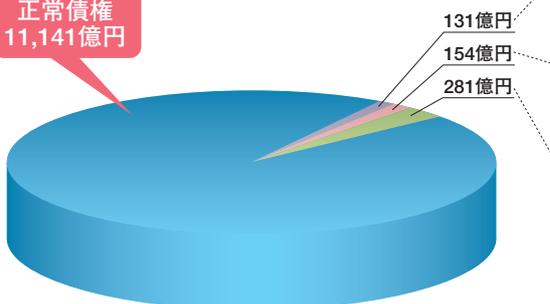
また、資産の健全性確保の観点から積極的に引当処理を実施しておりますとともに、引当されていない部分につきましても利益剰余金などの自己資本により十分カバーされています。



	平成15年9月	平成16年3月	平成16年9月	平成17年3月
金融再生法に基づく開示債権比率	7.81%	7.56%	6.75%	4.83%

■金融再生法開示債権の保全状況(単体ベース)

正常債権
11,141億円



債権種別	金額(億円)	保全率	担保・保証等(億円)
合計	566		
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	131	100.00%	112
危険債権	154	84.69%	89
要管理債権	281	75.19%	133

83.5%が
保全されています。

保全不足の93億円は、自己資本にて十分カバーされています。

(注)当資料における金額・比率につきましては単位未満を切捨てて表示しております。ただし、「不良債権の状況」の債権額・比率は単位未満を四捨五入して表示しております。

地域金融機関としてのあり方と貸出運営について

<地域金融機関としてのあり方について>

地域のお客さまに親しまれ、信頼される銀行を目指して、これからも「ふるさと銀行」として地域の発展に貢献し、地域とともに歩んでまいります。

当行は昭和18年の創立以来、地域金融機関として皆さまに親しまれ、信頼される銀行として地域の発展とともに歩んでまいりました。「ふるさとの発展に役立つ銀行」を経営理念の最初に掲げ、預金・貸出金などのお取引を通じ地域の皆さまの資金ニーズに的確にお応えすることはもちろんのこと、地域の文化・芸術活動・諸行事にも積極的に参加し、地域の皆さまとの交流を深めております。

今後とも、地域の皆さまへの信頼にお応えするためにも健全・堅実経営に徹し、「ふるさと銀行」として、地域の皆さま方への金融サービスの一層の充実に努め、地域産業・経済の発展に貢献してまいります。

<貸出運営についての考え方について>

当行は「ふるさとの発展に役立つ銀行」を経営理念の第一番目に掲げておりますように、安定的な資金供給を通じて地域の経済活動に貢献することが地域金融機関としての第一の使命と考えております。なかでも、地域産業の担い手である地元中小企業・自営業者および個人の皆さまへの融資に重点を置いた貸出運営を継続してまいりました。

法人のお客さまに対しましては、運転資金・設備資金等多様な資金ニーズに、経営面でのアドバイス等も織り交ぜながら的確にお応えできるよう取り組んでおります。また、個人のお客さまに対しましては、住宅ローン等のご相談をはじめとして、ライフサイクルにあわせた各種ローン商品を幅広く取り揃えております。さらに、ニーズの多様化に対応した新商品の開発にも積極的に取り組んでおります。

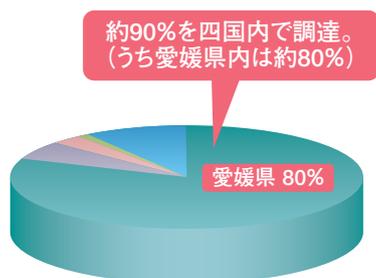
このような取り組みの結果、平成17年3月末の中小企業および個人の皆さまへのご融資の当行貸出金に占める比率は件数で99.8%、金額で86.2%となっております。今後とも、地域への安定的な資金供給に努め、地域の皆さま方とともに発展する銀行を目指してまいります。

当行の地域貢献について

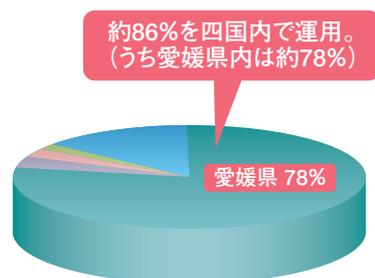
<地域における預金比率と貸出金比率について>

当行では、地域のお客さまからお預かりした大切なご預金のほとんどを地元愛媛県をはじめとする四国地域内の企業や個人への貸出金として運用してまいりました。今後も地域経済発展のために尽力してまいります。

●預金



●貸出金

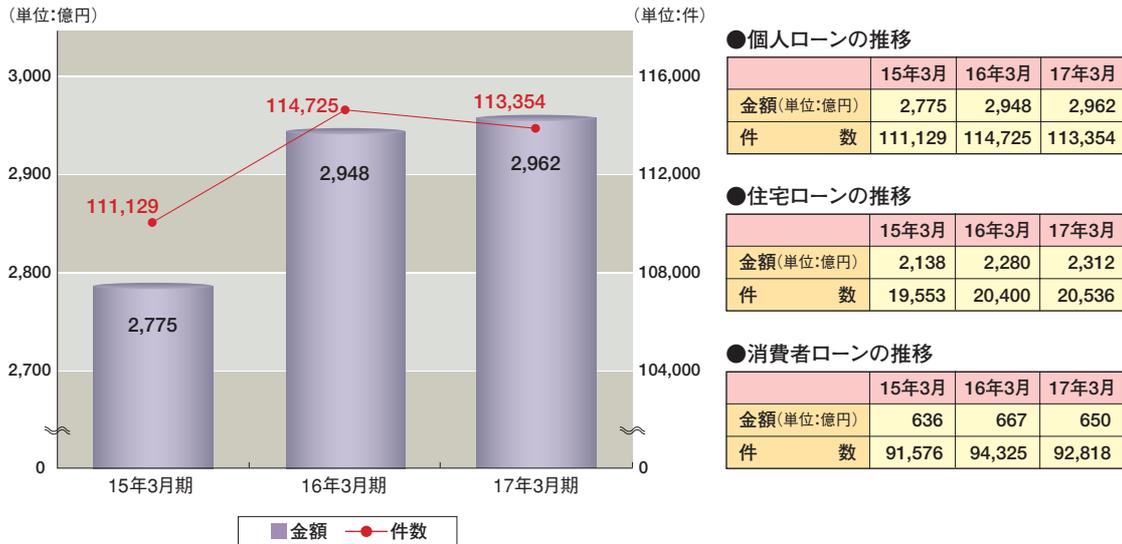


■愛媛県 ■高知県 ■香川県 ■徳島県 ■その他



〈個人ローンへの取り組みについて〉

住宅ローンやマイカーローン、教育ローン等の個人ローンを積極的に推進しております。平成17年3月末の個人ローン件数および金額は113,354件の2,962億円となっております。うち住宅ローン件数および金額は20,536件の2,312億円で、消費者ローン件数および金額は92,818件の650億円となっております。今後ともお客様の資金ニーズに対応できる体制を整えてまいります。



〈店舗・ATMネットワークの拡充による地域サービスの充実について〉

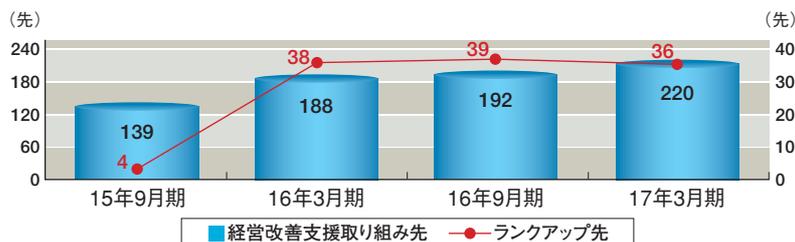
当行は全店93店舗のうち四国内に85か所（愛媛県内に73か所）設置しております。またATM・CDは全店で約250か所のうち、愛媛県内には約220か所と集中した設置を行っております。加えて、「JAバンクえひめ」および「四国内第二地銀」との自動機無料提携を実施しているほか、本年8月10日より広島銀行との自動機無料提携を予定しており、当行のお客様が無料でご利用できる自動機の設置先は約1,500か所となり、愛媛県下最大のATMネットワークを構築するなど、地域サービスの充実に努めております。

地域金融機関としての取り組み

〈経営改善支援の取り組み実績について〉

地域経済の活性化に向け、経営改善に取り組むお取引先の企業の企業再生支援を目的として審査部内に「企業支援室」を平成14年2月に設置いたしました。また、平成15年4月には審査部より独立させ常務会直轄とし、平成16年3月からリレーションシップバンキングの機能強化と意思決定の迅速化を図るため、「企業支援部」といたしました。

リレーションシップバンキングへの取り組みとして、経営改善支援の取り組み実績は、継続的なモニタリングやコンサルティング機能の強化等の積極的な企業再生支援により、着実にランクアップが図られています。（リレーションシップバンキング集中改善期間ランクアップ累計 117先）



〈地域経済における企業支援の取り組みについて〉

■企業再生への取り組み

企業支援部の役割

地域金融機関の使命として地元企業の育成・振興・再建を支援

企業支援部の業務

再生手法開発業務・M&A業務・コンサルティング業務

企業支援部の実績

- M&A実績(6先)
- 私的整理ガイドライン再生実績(8先)
- 中小企業再生支援協議会(7先)
- 債務者区分ランクアップ実績(117先、2年間)

■中小企業融資への取り組み

国内初の取り組み

1. シンジケートローン(地方船主向け 国内初)
 - お客様の多様化かつ大口化する資金ニーズに対応
 - 手数料ビジネスの確立→収益基盤の多様化
2. 債権流動化(船舶関連 国内初)
 - 新規資金ニーズに対応すると共に、資金運用の効率化と最適化を図る。
 - 特定産業への偏重回避

■ベンチャー企業への取り組み

四国初の取り組み

えひめベンチャーファンド2004

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社との共同運営で創業支援

当行の営業エリア内に所在する未公開のベンチャー企業を支援

ファンド総額 5億円

投資実績

- 1.平成16年12月 (株)オプティマ・フーズ
- 2.平成17年 3月 (株)アドメテック
- 3.平成17年 3月 (株)アプロサイエンス



地域貢献活動

〈地域振興への取り組みについて〉

社会貢献活動に対しましても積極的に取り組み、ふるさとの皆さまとの交流を深めております。

愛媛銀行ふるさと振興基金

●顕彰事業

第22回ふるさと振興賞の顕彰式を、平成17年4月20日(水)松山全日空ホテルで行いました。本賞は、愛媛県内の産業経済の発展とふるさとの振興を目的とする顕彰制度で、地域の発展に寄与され、優れた実績をあげておられる中堅企業・中小企業その他経営者および個人の方々を顕彰しています。今回受賞されましたのは次の方々です。

【企業の部】

四国建設機械販売株式会社 殿 松山市(代表取締役 永野正彦)
株式会社 清水屋 殿 松山市(代表取締役 清水栄治)
株式会社 西田興産 殿 大洲市(代表取締役 西田弘二)

【個人の部】

鈴木末太郎 殿 四国中央市(桶・樽製造工)

●助成事業

愛媛県内の産業経済の発展に寄与すると認められる産業活動または文化活動を助成することを目的とし、下記の団体への助成等を行いました。

平成16年11月 社団法人今治地方国立公園協会
今治地方観光協会(今治市)
愛媛県縫製品工業組合(今治市)
大洲臥龍太鼓保存会(大洲市)
川瀬歌舞伎保存会(久万高原町)
鬼北文楽保存会(鬼北町)
平成17年 4月 愛媛県日中農林水産交流協会吉田支部(吉田町)
曾我十郎神社を守る会(内子町)
八幡浜俳句協会(八幡浜市)
6月 愛媛県立松山南高等学校
サイエンスクラブ地学班(松山市)



愛媛銀行陸上部



平成3年4月の発足以来、着実に実力をつけてきた「ひめぎん陸上部」は、レベルアップした「第1回駅伝選手権大会」で準優勝するなど地域スポーツで活躍中です。今年は、女子部員も加わり、ロード、トラック、フィールド全てに頑張っており、愛媛陸上界を盛り上げていきますので、ご声援をお願いします！

愛媛銀行卓球部



平成16年4月に創部した「ひめぎん卓球部」ですが、今年は新入部員3名が加わり、個人戦・団体戦で全国大会出場を目指します。そして、卓球を通して地域の人々と交流を深めたいと考えています。

ひめぎん「まもるくんの銀行」

当行は、平成17年4月から、増え続ける犯罪から子どもたちを守り、安心して暮らせる社会作りに協力するため、「まもるくんの銀行」として地域の防犯活動に参加することといたしました。

当行店舗を避難場所として提供することに加え、営業車両にステッカーを貼付し走行することにより「まもるくんの車両」の認知度を高め、登下校中の子どもの保護の一助とすることを目的としています。

1.まもるくんの銀行

- ・営業店舗の出入口、ATMコーナーの入り口にステッカーを貼付し、地域の方々や子どもたちに「まもるくんの銀行」であることの認知度を高めます。
- ・営業時間中は窓口で、時間外はATMコーナーの「インターフォン」で応対させていただきます。
- ・営業店の窓口にチラシを備え置きし、お客様に配布することにより、地域の防犯活動に対する啓蒙に努めます。
- ・子どもたちが、助けを求めてきた場合は、子どもの保護を最優先し、子どもを落ち着かせると共に即座に警察へ通報いたします。

2.まもるくんの車、バイク

- ・営業車両の目立つ場所にステッカーを貼付し、登下校中の子どもたちの救助要請に応えられるようにします。
- ・運転者自身の防犯への協力意識を高めると共に犯罪の未然防止の一助といたします。



リスク管理体制について

経営上の最重要課題のひとつに位置付けており、リスク管理体制の整備およびリスク管理能力の向上に取り組み、健全性の向上と収益力強化に努めております。

金融の自由化・国際化の進展や金融技術の発展のなかで、**信用リスク**（貸出先の財務状況の悪化に伴い金融機関が損失を被るリスク）、**市場関連リスク**（市場金利や株価等の変動により保有する資産価値が減少し、金融機関が損失を被るリスク）、**流動性リスク**（予期せぬ資金の流出等により、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされることなどにより金融機関が損失を被るリスク）、**事務リスク**（事務面での事故発生等により金融機関が損失を被るリスク）、**システムリスク**（コンピュータの誤作動等、システムの不備等により金融機関が被るリスク）など銀行の直面するリスクはますます多様化・複雑化しており、これらのリスクを網羅的に把握し、従来にも増して適切にコントロールできる総合管理体制の確立が不可欠となっております。

このため、当行ではリスク管理を経営の最重要課題のひとつと位置付け、経営体力に見合った適正なレベルにリスクをコントロールしたうえで、収益力の強化を図るという健全性・収益性の双方にバランスのとれた経営を目指しております。

この経営方針のもと、現在取り組んでおります第11次中期経営計画における重点施策においても「リスク管理の強化」を掲げ、各種リスクへの管理強化ならびにリスク管理手法の高度化に努めております。

また、リスク管理体制を確立するため、総合的視野に立ったリスクの分析・検討を行う「リスク管理委員会」を設置しており、これらリスク管理に係る情報は全て経営陣に報告され、経営会議において協議される体制をとっております。さらに、リスクの全体的な把握とリスク管理体制の適切な運営と統括・検証を行うリスク管理統括部署をリスク管理部に設置しております。

当行の主なリスク管理体制は次のとおりです。

■信用リスク管理体制

貸出資産の健全性を維持向上するため、平成13年に当行の貸出の基本的考え方や業務指針等を「融資基本行動規範（クレジットポリシー）」として明文化し、営業店における融資案件の取り上げおよび審査部における案件審査につきましては、この「融資基本行動規範」に基づくことを徹底しております。

また、信用リスク管理体制を充実させるための基本的なインフラとして、新信用格付制度を制定し、与信先の信用度を客観的・統一的尺度で評価することにより与信先管理の徹底を図っております。加えて、リスク分散という観点から与信限度額を設定することにより与信先が特定先・特定企業グループさらには特定業種に偏らないよう留意した取り組みを行っております。また、リレーションシップバンキングの機能強化に関するアクションプログラムに沿った中小企業金融再生及び健全性確保、収益性向上等に向けた取組みを行って参りました。経営改善に取り組む取引先企業の正常化支援を目的として平成14年2月に審査部内に「企業支援室」を設置、平成15年4月には審査部より独立させ常務会直轄とし、平成16年3月企業支援部に変更、機能強化と意思決定の迅速化を図るなど、地域経済の活性化に積極的に取り組んでおります。

なお、当行では金融検査マニュアルを参考にした査定基準により、年2回、営業店および本部各部署がそれぞれ所管する資産ごとに自己査定を実施しております。この査定結果に基づき、貸出金償却・貸倒引当金等を算定し決算に反映させております。

さらに、審査能力の向上を図るため、定期的な集合研修や研修後の伝達講習など種々のカリキュラムを取り入れた行員の教育研修を実施しております。

■ALM管理（資産・負債の総合管理）ならびに市場関連リスク管理・流動性リスク管理体制

金融技術革新が進むなか、多様化するリスクに対応しつつ適正な利益を確保するため、当行はALM委員会を毎月開催しております。ALM委員会では、リスクを計画的に把握し、金利・為替予測に基づく収益とリスクのシミュレーション等を行って、対応策の検討を行い、リスクに見合った収益の確保に努めております。

ALM分析は最新のリスク管理システムで、金利や株価の変動に伴う市場関連リスクや流動性リスクの総合的な把握、経済・金融環境分析による金利シナリオ作成、統計的手法による将来の収益・リスクの把握を行うなど、リスク管理の高度化に取り組んでおります。

また、取締役会で決定した基本方針に基づき市場関連リスク・流動性リスクの管理体制を確立しております。

今後ともALM管理体制を一層充実させることにより収益・リスクの最適バランスの確保に努めてまいります。



■事務リスク、システムリスク管理体制

「事務は経営の土台である」ということを基本的な考えとして取り組んでおります。当行ではこうした観点に立ち、各業務毎に事務処理手順を定めた事務処理規程の整備、正確かつスピーディーな事務処理をサポートするための各種事務機器類の充実、コンピュータによるシステムガードやシステムチェック機能の強化、バックオフィス等の集中部門への事務集約化等を推進しております。また、行員の教育指導面では、行員の事務知識や管理能力向上のための教育体制の充実、事務部による定期的な臨店事務指導の強化等に努めております。

さらに、コンピュータを利用することによって生じるシステムリスクに対しては厳正な内規に基づく管理・運営体制を整備しております。

また、インターネットを経由した外部不正侵入・破壊・改ざんやフロッピーディスクによる情報の外部漏洩等といった脅威から情報資産を保護することや個人情報保護法施行に伴う個人データの適切な管理を行うため、各種のシステム対策を実施するとともに、「セキュリティポリシー」を定め、銀行内の各店舗に情報資産保護のため、情報管理責任者・情報管理担当者を設置し、セキュリティ対策を徹底しております。

平成17年4月からの個人情報保護法の全面施行に伴い、お客さまの個人情報ならびに業務上の取引に関連して取得する個人情報について、「個人情報保護宣言」を策定のうえ、「個人情報保護規程」「同保護細則」等の行内取り扱いの規程を制定、あるいは個人データ管理責任者、個人データ管理者等を設置し、適正かつ厳正に取り扱うこととしております。

コンプライアンス（法令等遵守）への取り組みについて

コンプライアンスを経営の最重要課題の一つとして位置付け、組織的な取り組みを行っております。

●基本的な考え方

当行では、高い公共性を有する金融機関として、社会的責任や使命を適切に果たしていくため、法令等遵守態勢の整備に取り組んでまいりましたが、内部管理態勢に問題があったとして、平成16年8月に四国財務局から業務改善命令を受けたことを真摯に受け止めています。

当行においては、法令等遵守を経営の最重要課題の一つとして位置付け、全役職員が一丸となって内部管理態勢の充実・強化に取り組んでおりますが、今後も、一層の実効性あるコンプライアンス態勢を推進し、お取引先、株主、地域の皆さまのご信頼をゆるぎないものにしてまいりたいと考えております。

●コンプライアンス態勢

当行では、頭取を委員長とするコンプライアンス委員会を設置し、コンプライアンスに関わる諸問題に取り組んでおります。

本部各部・各営業店にはコンプライアンス責任者およびコンプライアンス担当者を配置し、コンプライアンス状況のチェックやコンプライアンス店内研修を実施するなど、コンプライアンスの徹底に努めています。

コンプライアンスを統括する部署としてリスク管理部にコンプライアンスグループを設置し、コンプライアンス状況の一元管理、コンプライアンスに関する指導・教育などの活動を行っております。

●コンプライアンスに関する諸施策

コンプライアンスの具体的な手引書としての「コンプライアンス・マニュアル」および具体的な行動指針である「ひめぎん行員としての行動規範」を全役職員に配布し、研修等を通じて、コンプライアンスに関する知識の習得に努めております。

また、頭取をはじめ経営陣が会議、研修、臨店などあらゆる機会を捉えて、職員のコンプライアンスマインドの向上に努めております。

本部集合研修においては、原則として、すべての研修にコンプライアンスの講義を取り入れ、周知徹底を図っております。さらに、年2回、全職員を対象としたコンプライアンス自己チェックを実施し、意識の高揚を図っております。

コンプライアンスの実践計画として「コンプライアンス・プログラム」を策定し、コンプライアンス態勢の充実・強化に取り組んでおります。進捗状況については、コンプライアンス委員会、取締役会に報告し実効性を検証しております。

配当政策について

社会性・公共性のある金融機関として、安定的な配当の継続を重視しております。

当行は、社会性・公共性のある金融機関として、長期にわたり安定的な収益基盤の確保に努めるとともに、配当につきましても長期的・安定的な継続を重視しており、長年にわたり1株につき5円配当を実施してまいりました。平成16年度の配当につきましても前年と同様1株につき5円（うち中間配当2円50銭）といたしました。

今後につきましても、激しい環境の変化に対応するため内部留保の拡充に努め、経営体質の強化と業績の向上による安定的な配当を続けてまいりたいと考えております。

進展するIT（情報技術）への取り組みについて

最先端かつ信頼されるバンキングシステムの構築に取り組んでおります。

〈お客さまへのサービスチャネルの拡充〉

パソコンとインターネット、携帯電話の飛躍的な普及を受け、預金入出金取引・お振込・口座残高照会など各種金融サービスを24時間・365日いつでもどこでもお手軽にご利用いただくための、インターネットバンキング・モバイルバンキング（iモード対応）サービスを提供いたしております。

また、多機能ATMの充実も図っています。

今後ますます行政の電子化や決済の多様化が進展していくなかで、税金・各種料金の払込みがインターネットや携帯電話を通じてご利用いただけるようマルチペイメントネットワークに参加、WithYouNet（インターネットバンキング）にPay-easy（ペイジー）サービス機能を追加しております。

〈次期バンキングシステムの成果と有効活用〉

お客さまサービスの向上と事務の合理化・効率化に向けた抜本的改革を実現

新勘定系端末機とマルチメディア対応ネットワークにより、お客さまのお届印を電子的に登録することで、全店で預金のお取引が行え、副印鑑をなくすことでお届印はお客さま以外には判らなくなっています。

また、営業店窓口で受付けた預金払戻請求書、窓口収納納付書をイメージスキャナ（電子画像）で読み取り、お客さまの待ち時間を削減する一線完結処理体制を整えています。

さらに口座振替依頼書をバックオフィスで登録したり、振込依頼書をバックオフィスで発信することで営業店事務の軽減を図っています。

パソコンネットワークの活用では、情報の共有化により業務知識、技能レベルの向上を図っています。そして各種通達を電子化し、いつでも参照できるようにするとともに、事務処理規程や端末機操作マニュアルもパソコン画面上で簡単・迅速に活用できるようにしています。

また、データウェアハウスを構築し、お客さまの声やニーズに耳を傾けた便利で信頼されるサービスを行うと共に経営やビジネスの戦略的課題への意思決定支援をするためのデータ基盤として有効活用しています。

このシステムをもとに渉外支援、総合融資支援、新国際系、新経営管理システムが稼働しています。

渉外支援では、渉外課行員はお客さまとの接点として最も重要なチャネルと位置付け、渉外課行員がお客さまとのお付き合いに専念できるようにしました。

総合融資支援では、融資稟議審査に係わる稟議書と付帯資料の電子化および決裁のワークフロー化により、お客さまへの意思決定の迅速化とご融資情報のデータベース化によるリレーションシップ・バンキングへの有効活用を目指しております。

新国際系は、オープン情報技術を基盤としたシステムを形成、全店（出張所を除く）で外貨預金・送金を取扱っています。

今後はシステムの安定稼働を最重要課題として取り組みながら、勘定系ホストシステムの最先端次期バンキングシステムへの更新を目指しています。

〈お客さま情報保護に対するシステムガードの徹底〉

ホストシステムの本部・営業店ネットワークは外部とは遮断されたものとなっており、お客さまの情報がネットワークから外部へ流出したり、外部から盗み出されるようなことはありません。

加えて外部接続されているパソコンはもとより、行内ネットワークに接続しているすべてのパソコンに最新のウィルス対策プログラムを施し、万一のウィルス感染を未然に防ぐよう万全の体制を整えております。

銀行内パソコンの利用に当たっては、パスワードを厳格に管理するとともに利用者の権限やパスワードの有効期限により不正利用を防止し、利用者がいつ、どのように情報を利用したかについて管理しています。

さらに、個人情報保護の観点から保有個人データの厳正な管理とともに、個人情報の暗号化などセキュリティ強化策に積極的に取り組んでおります。

また、昨今の偽造キャッシュカードや振り込め詐欺など犯罪行為に対するシステム対策につきましても順次強化を図っております。

〈経営資源の戦略的配分〉

NEC（日本電気株式会社）と共同で設立した金融システムのアウトソーシングセンターへの基幹システムのアウトソーシングにより、情報化投資コストを抑制し、ローコスト・オペレーションを実現しながら、地域金融機関としての独自性、強み、得意分野への経営資源の集中化を図るとともに、信用リスク管理システムによるリスク管理体制の一層の高度化を図って参ります。



ひめぎんTOPICS 2005

一新商品・新サービス

お客様の多様なニーズにお応えできる新商品・新サービスの開発に取り組み、更なる金融サービスの向上を図ることが情報化時代の金融機関の使命であると考えております。当行はこれからも、迅速で的確なそして快適な金融サービスをご提供できるように努めてまいります。

新発売「ひめぎんニューセレクトローン」

平成16年10月1日より、自動審査システムの稼働により、「ひめぎんニューセレクトローン」の発売を開始しました。大幅な商品統合を実施し、所得確認資料不要にてお申しいただけます。また、資金用途自由で、お客様の様々なニーズにお応えいたします。

新発売「ひめぎんTKC戦略経営者ローン」

平成16年10月12日より、「ひめぎんTKC戦略経営者ローン」を発売いたしました。

TKCは全国的な税理士・会計士の団体で、本件ローンはTKCと連携して、中小企業の資金ニーズに対して簡易な審査により迅速に対応できる商品です。

シンジケート・ローン組成

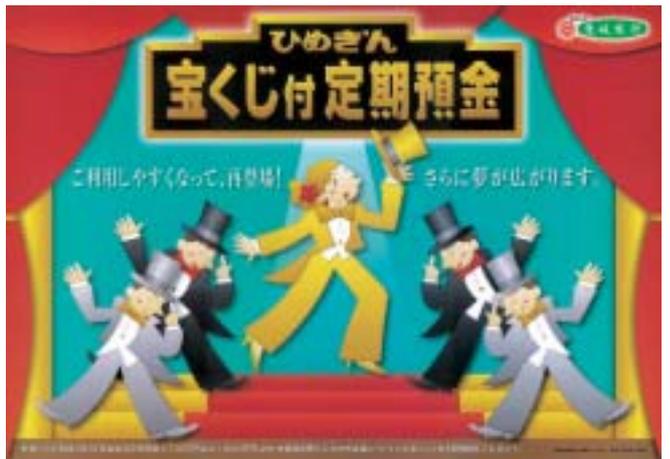
平成16年12月15日に、当行がアレンジャーとなってシンジケート・ローンを組成しました。シンジケート・ローンとは、複数の金融機関がシンジケート団（協調融資銀行団）を組成し、一つの契約書に基づき同一条件で融資を行う与信形態のことで、これにより、大口の資金ニーズにも柔軟に対応することが可能となりました。

船舶貸出債権の流動化スキーム立上げ

平成17年1月14日に船舶貸出債権の流動化スキームを立上げました。これにより、お客様の資金ニーズに今まで以上に積極的にお応えできるようになりました。

新発売「ひめぎん宝くじ付定期預金」

平成17年4月1日より、定期預金をお預入れいただいたお客様にジャンボ宝くじをプレゼントする「ひめぎん宝くじ付定期預金」を、さらに商品内容をリニューアルして発売いたしました。



ひめぎん住宅ローン事前審査申込制度取扱開始

平成17年4月1日より、自動審査システムの稼働により、住宅ローン事前審査申込制度の取扱を開始いたしました。従来より審査時間の短縮を図り、お客様の様々なニーズにお応えいたします。

店舗外現金自動設備の新設

- 17年 5月 パルティ・フジ東予(西条市周布715-1)
- 17年 6月 パルティ・フジ夏目(松山市夏目甲79)
- 17年 6月 松山リハビリテーション病院(松山市南高井町1211)



着々進行中! 愛と心のネットワークづくり

県民による助け合い・支え合いの活動の輪を広げよう

県では元気なえひめの実現に向けて、NPOやボランティアの支援に取り組んでいます。

県民のみなさん一人ひとりが「困っているところに救いの手を差し伸べよう」という気持ちを持って助け合い・支え合う、そんな活動の輪を県内全域に広げましょう。



ボランティアに関する 相談はこちら

「ボランティアをしたい」「困っているのでボランティアの力を借りたい」と思っている、どこに相談したらいいかわからない。…そういう方々のために、県内のすべての市町に相談窓口を開設しています。

相談窓口では、福祉分野をはじめ、まちづくりや環境浄化、防災活動などさまざまな分野におけるボランティアの仲介を行っています。

各市町の相談窓口が分からないときは、県庁の総合相談窓口（電話089-912-2305）へお問い合わせください。

愛媛県NPO支援センターを 活用しよう

NPO支援センターでは、無料相談や会議室の無料提供などのサービスを行っています。

■無料相談

NPOやボランティア団体の組織運営やネットワーク化などその活動全般に関する相談に応じます。
（電話・メールによる相談も可）

■無料会議室

NPOやボランティア団体が無料で利用できる会議室を貸し出します。

- ・設置場所：松山市道後北代3-3
（旧愛媛県消防学校跡、駐車場有）
- ・開館時間：月～金曜日 10:00～19:00
（土・日・祝休日及び年末年始は休館）
※会議室は事前予約があれば19時以降や休館日も使用可能です。
- ・窓口相談日：週3日（原則として月・水・金 予約制）
- ・連絡先：電話089-925-1113

愛媛ボランティアネットを のぞいてみよう

愛媛のボランティア情報を満載

ホームページ「愛媛ボランティアネット」を開設し、ボランティアやNPOに関する情報を収集し、インターネット上でみなさんに提供しています。ぜひ活用ください。



URL：<http://nv.pref.ehime.jp/>

いーよネット会員になって ボランティアに参加しよう

いーよネットは、みなさんに気軽にボランティアに参加していただくために愛媛県が運営しているシステムです。

会員になって、県が募集しているボランティアに参加していただくと、1時間につき1いーよポイントを差し上げます。このポイントは、県有施設の入場料や使用料などの割引に利用できます。また、他の団体に寄付することもできます。





地域通貨を始めよう

地域通貨は、地域のグループが会員同士で互いに助け合うサービスを、グループ独自の紙幣などに置き換えて流通させ、助け合い・支え合い活動の活性化を図っていくためのシステムです。

地域通貨システムを県内に普及させるため、希望する団体に無料で講師を派遣しています。

サマーボランティア・キャンペーン2005に参加しよう

あらかじめ県内のさまざまなボランティア受け入れ施設やイベント情報を収集し、イベントブックとして広く配布します。みなさんにその中から関心のあるものを選んでいただき、キャンペーン期間(17.7.16～17.9.30)中にボランティアを体験していただけます。

〈お問合せ先〉 県庁県民活動推進課

TEL089-912-2305 FAX089-933-4083

E-mail:vol@nv.pref.ehime.jp

あなたの夢が実現する

えひめ夢提案制度スタート!

(愛媛県版構造改革特区^{い〜ゆめ}e-夢提案制度)

平成17年度から「えひめ夢提案制度」がスタートしました。

「こうしたらみんなの暮らしがもっと良くなるのに」「地域を活性化させるためにこんな事業をやりたい」と思っているけど規制があってあきらめていることはありませんか?

みなさんからの提案・要望に基づいて、県の規制等の緩和や県独自の支援措置を講ずることで、地域の“夢”の実現を支援し、愛媛を元気にする制度です。

この制度を活用して、みなさんの夢を実現させてください。



受け付ける提案の範囲

県の権限の規制緩和やその他の支援措置(ただし、新たな財政措置等を伴うものは対象外)

提案者

地域活性化につながる事業を自ら実施しようとする方であれば、企業、市町、個人、団体等どなたでも提案できます。

提案募集期間

国の構造改革特区及び地域再生の提案募集と連動して春と秋の年2回、募集期間を設けます。



出前相談、承ります!

県では、えひめ夢提案制度や国が実施している構造改革特区、地域再生制度の活用を推進するため、担当の職員を派遣し相談などに応じる「出前コンサルタント」を実施しています。制度についてもっと知りたい、こんなことを考えているんだけどどうだろうといった各種要望・質問にお応えします。お気軽にご相談ください。

〈お問合せ先〉

県庁企画調整課

TEL089-912-2235 FAX089-921-2002

E-mail:kikakucyouse@pref.ehime.jp

知事への提言

知事への提言ポスト

県施設や市町の窓口などに置いてある「知事への提言ポスト」のはがきを使って提言をお寄せください。

政策提言ファックス通信

住所、氏名、電話番号をお書き添えの上ファックスで次のところへお寄せください。

県 庁 FAX089-945-4200

知事への電子メール

県のホームページにも「提言コーナー」を設けています。

知事へのメールアドレス chijimail@pref.ehime.jp

県のホームページ <http://www.pref.ehime.jp>

預金業務

暮らしにうるおいを、そしてゆとりと安心を育むために始めてみませんか。

お客さまにとって有利で便利な預金を選んでいただけるように、各種商品を取り揃えておりますので、ご利用ください。

●お手元に便利なひめぎんの総合口座を

種 類	特 色 と 内 容	期 間	1回のお預け入れ額	
総合口座	普通預金	<ul style="list-style-type: none"> ●1冊で4つの働き 支払う、貯める、借りの、家計簿の4つの機能を1冊の通帳にまとめた便利な口座です。給料、年金、配当金などの自動受取り、公共料金などの自動支払いに暮らしの便利帳としてご利用ください。1カ月間のご入金-お支払いの合計が自動記帳される“やりくり上手”もご利用になれます。	出入れ自由	1円以上
	定期預金		3カ月・6カ月・1年・2年・3年・4年・5年	1万円以上
	公共債		従来の総合口座に公共債がセットされました。ご入用の際は公共債を担保としてご利用になれます。	
普通預金	<ul style="list-style-type: none"> ●家計簿がわり、サイフがわり 手軽に出入れできます。利息のつくサイフとしてご利用ください。	出入れ自由	1円以上	
貯蓄預金	<ul style="list-style-type: none"> ●少しでも有利に 預金残高に応じて、6段階の金利が適用される有利なシステムです。いつでも自由にお預入れ、お引出しいただけます。その上、カードによるお預入れやお引出し、残高照会も可能です。普通預金とのスウィングサービスもご利用できます。(手数料無料)	出入れ自由	1円以上	
通知預金	<ul style="list-style-type: none"> ●短期運用 まとまったお金の短期間のお預入れに有利です。	7日以上	3万円以上	
納税準備預金	<ul style="list-style-type: none"> ●備えあれば憂いなし 納税のために日頃からご準備いただく預金です。	納税の際引出し	1円以上	
当座預金	<ul style="list-style-type: none"> ●安全・能率的 商取引において、安全で能率的な小切手・手形がご利用できます。	出入れ自由	1円以上	
譲渡性預金 (NCD)	<ul style="list-style-type: none"> ●余裕大口預金の短期運用に 満期前でも譲渡により資金化出来る、安全で有利な短期の運用手段です。	2週間以上 2年未満	5千万円以上 1円単位	

●外貨の運用もできます

種 類	特 色 と 内 容	期 間	1回のお預け入れ額
外貨預金	<ul style="list-style-type: none"> ●外貨で預金 全店（出張所を除きます）で米ドル・ユーロなど主要外貨建の預金を取り扱っております。特に、個人のお客さま向けには積立式外貨定期預金、自動継続式外貨定期預金をご用意しております。	普通	1通貨単位
		定期	100通貨単位
		積立式	1万円以上99万円までの1万円単位



ひめぎんラッピングバス



●育つ楽しみ、有利な定期預金

種 類	特 色 と 内 容	期 間	1 回のお預け入れ額
す え ひ ろ 定 期 預 金	●育つ楽しみ 1度お預入れになればあとは満期日がくるたびに自動的に利息が元金に加算されて継続されますので、書替の手間がはぶけて楽しみも一層ひろがります。	1カ月 3カ月 6カ月 1年・2年 3年・4年 5年・7年 10年	定期預金の種類により異なります。
い し す え 定 期 預 金	●くらしの大黒柱 期日がくればお利息は自動的にご指定の預金口座に振込まれ、元金だけが自動的に継続されます。収穫の喜びも同時に味わえる便利な預金です。		
ほ の ほ の 定 期 預 金	●大切な年金を有利に運用 ほのほの倶楽部会員（〈くひめぎん〉での年金受給者サークル）の方に100万円まで金利0.3%、100万円超250万円まで金利0.05%優遇いたします。（優遇金利については平成16年5月1日現在のものであり、予告なく変更する場合があります。）	1年 （証書式） （通帳式）	10万円以上
期 日 指 定 定 期 預 金	●ダンゼン有利 1年複利で高利回りです。しかも1年据置き後なら、1万円以上の金額で一部支払いができ、また、いつでも満期指定が可能でいつでもお引出しができますから暮らしにピッタリの預金です。	1年据置後、3年までの間でいつでも自由に指定できます。	100円以上 300万円未満
ス ー パ ー 定 期	●目的に合わせたコース選びが魅力 市場金利に連動して利率が変わる預金ですから、高利回り、そのうえ安全です。運用資金や使用目的に合わせて、お好きなプランをお選びください。個人の場合、半年複利で大変有利です。さらに1年据置き後なら、1円以上の金額で一部支払いができます。	1カ月・3カ月・6カ月 1年・2年・3年 4年・5年・7年 10年、1カ月超5年未満の期日指定	1円以上
変 動 金 利 定 期 預 金	●金利動向に応じた長期運用に お預入れ後、6カ月毎に適用利率が市場の金利動向に応じて変動します。	3年	1円以上
大 口 定 期 預 金	●余裕大口資金の運用に お客さまとの相対で金利を決める安全で有利な運用手段です。	1カ月以上5年以内 及び7年・10年	1千万円以上 1円単位

●知らないうちに貯まる積立預金

種 類	特 色 と 内 容	期 間	1 回のお預け入れ額
カ リ メ ロ 夢 物 語	●目標に合わせて有利に貯める 積立方法「定額積立」「増額積立」「臨時積立」の3種類、いつでも一部出金可能。預入期間1年以上で、自動的におまとめ定期を作成します。	定めなし	1万円以上
ニ ュ ー ジ ャ ン ボ	●くらしにジャンボ 1回1回の積立金をおトクな複利で運用、積立金やボーナスの増額もOK、1年据置き後は、ご入用時にご入用額を自由にお引出しできます。	1年以上	5千円以上 （千円単位）
定 期 積 立 金 （ス ー パ ー 積 立 金）	●堅実な資金作り 目標と期間を決めて毎月きまった額を積立てる、くらしの設計にピッタリの貯蓄です。お仕事の資金づくりにもお役にたください。	6カ月以上 5年まで （1カ月単位）	千円以上 （千円単位）
自 由 期 積 立 金	●気軽に貯める どなたでもお気軽にできる、積立式定期預金です。ご都合に合わせて何回でもご自由に積立てられます。	1年・2年・3年	100円以上
財 形 預 金	●働く人の財産づくり お使いみちに制限はありません。進学、結婚、海外旅行、老後の生活設計などライフプランにあわせた資金づくりに最適です。給料から天引きされますので知らぬ間に大きく貯まります。分離課税適用預金のため預入限度はありません。	3年以上	千円以上
	●老後の資産形成のために 年金受取型財形の預金です。退職後も、お利息に税金がかかりません。財形住宅預金と合算して元利合計550万円まで非課税となります。	5年以上	千円以上
	●住宅取得の資金づくり 住宅取得を目的とした貯蓄です。財形年金預金と合算して元利合計550万円まで非課税となります。	5年以上	千円以上

あなたの素晴らしい人生の「夢」を実現してみませんか。

〈ひめぎん〉は、あなたの豊かなライフプラン実現のために目的に応じた各種ローンをご用意しておりますので、お気軽にご利用ください。

〈個人向けローン〉

●お住まいのために

ひめぎん これさえあれば 住宅ローン

原則翌日回答!! お客様のご要望に合った複数提案が可能です!

○ご利用いただける方

マイホームの新築・購入をご計画中の個人のお客様
※個人事業主・会社役員の方のお申込や借換案件については、原則翌日回答の対象外とさせていただきます。

○お申込金額

1億円以内(10万円単位)

○お申込期間

35年以内(1年単位)

○必要書類(事前審査申込時)

1. ひめぎん住宅ローン事前審査申込書

2. ご本人を確認できる資料

その他の書類を提出していただく場合があります。

(個人事業主・会社役員の方は、確定申告書や決算書等が必要となります)

○結果連絡

最短で受付日の翌日(銀行営業日)ご回答が可能となりました。

※受付時間・受付内容によりましては、回答まで日数を要する場合があります。

詳しくはお申込営業店までお問い合わせ下さい。

○ご注意事項

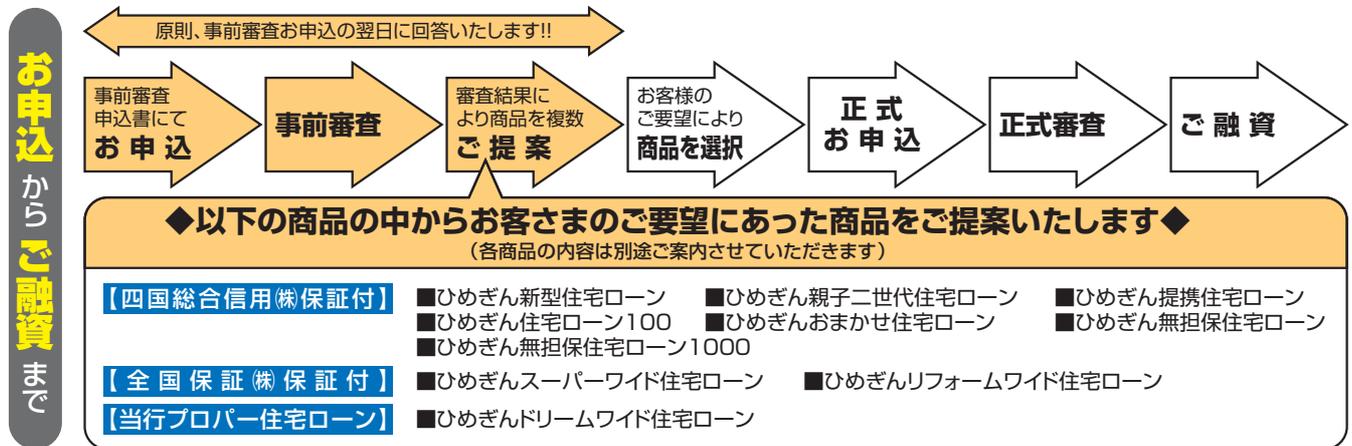
1. 事前審査の結果「仮承諾」となった後、正式なお申込が必要となります。

2. 事前審査のご申告内容と正式なお申込の内容が相違する場合、ご融資を減額またはお断りする場合があります。

3. その他、団体信用生命保険にご加入できない場合は、事前審査結果にかかわらずご希望に添えない場合があります。

4. ご計画に変更があった場合は、その都度お申し出いただけます。その際、再審査が必要となる場合があります。再審査の結果によりましては、ご融資を減額またはお断りする場合があります。

※審査の結果によりましては、ご希望にそえない場合がございますのでご了承ください。



●お子様の進学等のために

種類	資金の用途	金額	期間	申込時年齢等の条件	担保
学資ローン	お子様の入学時、進学時の学資及び学生生活費用	10万円以上 500万円以内	在学期間+5年6ヵ月	申込時20歳以上65歳以下 完済時70歳以下 在学期間中は必要時に繰返し利用。卒業後に分割返済。	不要

●お車に関することなら

種類	資金の用途	金額	期間	申込時年齢等の条件	担保
おまかせマイカーローン	自家用車・自動二輪車・修理費用、車検費用、免許取得費用	10万円以上 300万円以内	6ヵ月以上 7年以内	申込時20歳以上65歳以下 完済時70歳以下	不要
エコ・マイカーローン	ハイブリッドカー・電気自動車・グリーン税制対象車の購入資金	10万円以上 500万円以内	1年以上 10年以内	申込時20歳以上60歳以下 完済時75歳以下	
ニューマイカーローン	自家用車(新車・中古車)、自動二輪車、車検費用、修理費用、免許取得費用	10万円以上 300万円以内	6ヵ月以上 7年以内	申込時20歳以上65歳以下	



●いざという時に

種 類	資金の用途	金 額	期 間	申込時年齢等の条件	担保
お使 い 途 自 由 の ロ ー ン	使途自由（事業資金は除く）	30万円コース 50万円コース 100万円コース	契約期間3年	申込時20歳以上65歳以下 50万円コースは年収150万円以上 100万円コースは年収300万円以上	不要
		一律50万円		申込時20歳以上65歳以下 安定した収入がある人	
		一律30万円		申込時20歳以上65歳以下 主婦の方も対象	
		50万円以内		申込時20歳以上67歳以下 安定した収入のある方 主婦の方も対象	

●ワンランクアップのくらしのために

種 類	資金の用途	金 額	期 間	申込時年齢等の条件	担保
お使 い 途 自 由 の ロ ー ン	使途自由 （借換資金、事業資金は除く）	10万円以上 300万円以内	6ヵ月以上 7年以内	申込時20歳以上65歳以下 完済時72歳以下	不要
		10万円以上 200万円以内		申込時20歳以上65歳以下 完済時70歳以下	
	健全なくらしのための資金であ れば使途自由	10万円以上 200万円以内	6ヵ月以上 7年以内	申込時20歳以上65歳以下	不要
		10万円以上 90万円以内		申込時20歳以上65歳以下 完済時70歳以下	
	住 活 ロ ー ン	100万円以上 5,000万円以内	1年以上 35年以内	申込時20歳以上65歳以下 完済時81歳以下	要
	With You ローン	使途自由（事業資金等は除く）	10万円以上 200万円以内	6ヵ月以上 5年以内	申込時20歳以上 完済時70歳以下

●ローンの「おまとめ」のために

種 類	資金の用途	金 額	期 間	申込時年齢等の条件	担保
お ま と め ロ ー ン	他行・他社（消費者金融も含む）の 債務借換資金（事業資金は除く）	10万円以上 200万円以内	6ヵ月以上 5年以内	申込時20歳以上 完済時70歳以下	不要
住活ローン・おまとめ型	他行・他社（消費者金融も含む）の 債務借換資金※諸費用含む （事業資金は除く）	100万円以上 2,000万円以内	1年以上 20年以内	申込時25歳以上65歳以下 完済時81歳以下	要

留意事項：ご利用に際してはご返済計画に無理がないかよくご検討ください。

<地域向けローン>

●あなたの町づくり、村づくりのパートナーとして

種 類	資金の用途	金 額	期 間	主 な 条 件	担保
ふるさとづくりローン	地域の共同利用施設等の新設・ 改修等にご利用ください。	制限しない。ただし構 成員1世帯当たり、原 則として50万円以内	原則として 5年以内	愛媛県の町内会、青年団、 婦人会など地域共同体	—

<代理貸付>

各種の代理貸付業務を取り扱っております。特に政府関係機関の資金は長期低利で利用される方にとって魅力のある資金といえます。
 （代理貸付受託機関） ●住宅金融公庫 ●国民生活金融公庫 ●中小企業基盤整備機構 ●中小企業金融公庫 ●農林漁業金融公庫
 ●勤労者退職金共済機構等 ●福祉医療機構 ●年金資金運用基金 ●雇用・能力開発機構

〈業者向けローン〉

種類	資金の用途	金額	期間	主な条件	担保
キャピタルローン	事業資金の長期大型ローンです。設備資金や運転資金として事業発展のための安定資金としてご利用ください。	1,000万円以上 2億円まで (100万円きざみ)	運転10年 設備20年	企業および個人事業主の方で同一事業を3年以上営業されている方	要
事業者ローン	事業の運転資金・設備資金にご利用ください。	100万円以上 5,000万円まで	運転10年 設備15年	信用保証付 (原則担保付)	要
		100万円以上 2,000万円まで	運転10年 設備15年	信用保証付(無担保) (ベスト)は愛媛県のみ取扱い	—
		100万円以上 8,000万円まで (100万円きざみ)	運転5年	信用保証付 (原則無担保) (ニューベスト)は愛媛県のみ取扱い	—
カードローン (1000)	事業用資金にご利用ください。	100万円以上 1,000万円まで (10万円きざみ)	2年	信用保証付	要 (500万円超)
グッドラックローン	事業用資金にご利用ください。	300万円以上 5,000万円まで (100万円きざみ) (特に必要かつ適切なもの) 7,000万円まで	2年	信用保証付	—
ひめぎんISOローン	ISOシリーズ規格認定取得必要及び規格認定の維持・更新費用	運転300万円まで 設備100万円まで	運転5年以内 設備15年以内	ISO規格認定を計画されている方、または取得済の方(信用保証付も可)	必要に応じ 徴求
スピードビジネスローン 「大声援」(証貸タイプ)	事業用資金にご利用ください。	50万円以上 300万円まで (10万円きざみ)	1年もしくは2年	・業歴2年以上、従業員30名規模までの法人、または個人事業主(青色申告を行っている方)で保証会社の保証を受けられる方。 ・お申込み時点で当行と融資取引がない方。	不要
スピードビジネスローン 「大声援V」 (カードローンタイプ)	事業用資金にご利用ください。	100万円、 200万円 300万円の3タイプ	1年(2年以降自動更新)	・業歴2年以上、従業員30名規模までの法人、または個人事業主(青色申告を行っている方)で保証会社の保証を受けられる方。 ・お申込み時点で当行と融資取引がない方。	不要
ひめぎん ベンチャービジネス サポートローン	事業のつなぎ資金・運転資金・設備資金	3,000万円以内 (ただし無担保の場合は1,000万円以内)	つなぎ 1年 運転 7年 設備 15年	・特許法・実用新案法等に基づく技術を有している方。 ・独自の技術・商品・サービスのノウハウ等を活かして事業を行っている方。 ・生活意識の変化に対応した社会性のあるサービスを提供している方。 ・中小企業基盤整備機構等が出資する投資事業有限責任組合から出資等を受けている方。 ・当行営業管轄内都府県の創業・ベンチャー企業・経営革新支援関連事業等の補助金の交付を受けているか、あるいは受けることが確定している方。 ・当行が事業の新規性・成長性について認定し、将来性を認めた方。	必要に応じ 徴求
ひめぎん TKC 戦略経営者 ローン	レギュラー	事業用の運転資金にご利用ください。 100万円以上 2,000万円まで (100万円きざみ)	6か月以上 3年以内 (1か月単位)	法人成立後3年以上かつTKC会員事務所と顧問契約を結んでから1年以上経過する方で、TKCから戦略財務情報システムおよび経営計画策定システムを導入しており、直近期の決算が債務超過でない事業者(法人)の方。	不要
	ワイド			法人成立後3年以上かつTKC会員事務所と顧問契約を結んでから1年以上経過する方で、TKCから財務会計ソフトを導入しており、直近期の決算が債務超過でない事業者(法人)の方。	不要
商工会議所メンバーズ ビジネスローン	事業の運転資金・設備資金にご利用ください。	3,000万円以内 (10万円きざみ)	5年以内	各、取扱商工会議所の会員の方で、税金の未納がない法人および個人事業主の方。	原則 不要

信託代理店業務

〈ひめぎん〉では住友信託銀行、みずほ信託銀行の信託代理店として、お客さまの多様な信託ニーズにお応えできるよう金融サービスの充実に努めております。

●信託業務のご案内

取扱業務	内容
公益信託	企業や個人の方から信託されたお金を、奨学金や科学技術研究あるいは社会福祉など、公益のために役立てる制度です。社会的意義が高いことから、税制面での優遇措置も講じられています。
土地信託	所有している土地を信託することによって有効利用の企画から資金調達、建物の建築、テナントの募集、建物の管理など煩わしい手間をかけず不動産収入の確保が図れます。運用の成果は配当として受取ることができます。
特定贈与信託	特別障害者の皆さまの将来の生活や療養のために、親族や篤志家が金銭などの財産を信託するものです。信託財産を管理・運営し、障害者の生活費や医療費などを定期的に給付します。この特定贈与信託を利用すると、6,000万円までの贈与財産について贈与税が非課税となる特典があります。
年金信託	年金信託(適格退職年金・厚生年金基金)は将来の年金、一時金の支払原資を掛金として事前に計画的に積立てる制度で、数多くの企業で導入されています。企業は退職金制度を年金制度へ移行することによって資金負担が平準化され、掛金は全額損金とされます。
特定金銭信託・ 特定金外信託	投資家の皆さまからお預りした資金を、皆さまの運用指図に基づき、有価証券投資や事務管理を行います。なお、運用指図については、投資顧問会社に委任することになります。
金銭債権の信託	企業が取引により発生した売掛債権・手形債権等の金銭債権を信託し、信託受益権を投資家に販売することにより資金調達を行う業務です。調達会社にとって、信託した金銭債権についてオフバランス化が図れるとともに、比較的低コストの資金調達が可能となります。
証券代行	株式の発行会社に代わって株主名簿の管理、その他株式事務全般をお手伝いするものです。証券取引所への新規上場のための要件のひとつとして、名義書換代理人の設置が義務付けられ、各証券取引所の規定で定められています。



証券業務

金融自由化のなか、お客さまの幅広い金融ニーズにお応えします。

高度化・多様化した金融ニーズを充足いただくために、これまでに蓄積してきたノウハウや情報をもとに、幅広い金融サービスを提供できる体制を敷いております。

●証券業務のご案内

取扱業務	内 容
社債受託業務	長期安定資金の調達を計画されている事業会社のお客さまには有利でメリットの多い社債発行のお手伝いを行うとともに、事務手続をお引受けいたします。
有価証券投資業務	銀行の支払準備資産として安全性、流動性、収益性を三本柱として有価証券に投資いたしております。資産運用上、貸出金に次ぐ重要な分野であり、支払準備の健全性の見地から安定的な保有と運用に努めております。
証券代理業務	銀行の固有業務の一つで株式払込金受入業務(会社の設立・増資)や配当金、元利金支払業務のほか公社債登録業務などを行っております。
公共債の窓販・ディーリング業務	個人向け国債・公共債の売買を行っております。窓販・ディーリング業務はお客さまのニーズにお応えすべく、積極的かつ継続的に推進しております。また松山市が発行した「坂の上の雲」まちづくり債の取扱いも行っております。
投資信託の窓販業務	投資信託の窓口販売を、出張所を除く全店において行っております。お客さまのニーズにお応えするため、販売商品を幅広く取り揃えております。
公共債の引受け業務	国や地方公共団体などの発行する債券の引受シ団の一員として、これら団体の資金調達に協力しております。

国際業務

地域の皆さまの国際化ニーズを応援します。

国際的な業務展開をお考えの皆さまのために、〈ひめぎん〉は蓄積したノウハウを生かし、豊富なメニューを取り揃えてバックアップさせていただきます。

●海外コルレス網

欧米・アジアをはじめとする海外63行とコルレス契約を結び、お客さまのグローバルニーズにお応えしております。

●国際業務のご案内

種 類	サービス内容	
外国為替サービス	外国送金	全店(出張所を除きます)で海外へのご送金、日本国内の外貨建ご送金を行っております。また、ご送金される地域の銀行を支払場所とする送金小切手の作成も取り扱っております。
	外国送金受取	海外からのご送金は、〈ひめぎん〉のお取引口座をご指定頂くことでお受取りになれます。
	外国通貨・旅行小切手	米ドル、ユーロなどの外国紙幣や主要外貨建旅行小切手(T/C)の販売および買取を行っております。また、外国紙幣や旅行小切手をご自宅などへお届けする「外貨宅配サービス」も取り扱っております。
	外貨建小切手などの取立・買取	海外からお受取りになる外貨建の小切手などの取立、買取を行っております。
貿易金融サービス	輸出	輸出信用状の通知、輸出手形の取立、買取を行っております。
	輸入	輸入信用状の発行、代金決済、輸入ユーザンスなどを取り扱っております。
	外国為替関係保証	荷物引取保証・入札保証・契約履行保証・前受金返還保証・関税保証などの、各種保証業務を行っております。
外貨金融サービス	先物為替予約	為替リスクを回避するため、輸出入・外貨預金・外貨融資などのお取引にかかわる先物為替予約を取り扱っております。
	外貨預金	全店(出張所を除きます)で米ドル・ユーロなど主要外貨建の預金を取り扱っております。特に、個人のお客さま向けには、積立式外貨定期預金、自動継続式外貨定期預金をご用意しております。
	外貨融資	外貨建のご融資を取り扱っております。資金調達の多様化が図られ、為替リスクのヘッジなどにもご利用いただけます。
ご相談情報提供	対外貸付	外国政府・外国企業・海外現地法人などへのご融資を行っております。
	信用調査	海外企業の信用調査や各国の政治・経済・金融などの各種情報サービスをご提供しております。
	投資・貿易相談	海外投資・貿易に関するあらゆるご相談にお応えしております。
	ひめぎん外為ニュース	東京外国為替市場・ニューヨーク市場の相場、ユーロ市場の金利動向などを日々お知らせしております。

サービス業務

暮らしやビジネスのお役に立てるよう、きめ細かいサービスを用意しております。

●サービス

業務内容	特 色
各種自動受取	給与・ボーナス・年金・配当金などを自動的にお受取りできます。
各種自動支払	各種公共料金、税金、NHK受信料、家賃、会費などの代金を預金口座から自動的にお支払いできます。
自動送金サービス	毎月お客さまの預金口座から一定日に一定額を自動的に引落とし、指定口座へ振込みを行うサービスです。家賃・学費・駐車料金・会費などの振込みに便利です。
スウィングサービス	余裕資金の高利回り運用のため、普通預金残高の一定額をめどに普通預金から定期預金へ、定期預金から普通預金へ振替えます。
家計簿サービス	普通預金の毎月の入金額および出金額の合計を任意の指定日でまとめて通帳に表示いたします。通帳を家計簿がわりにお使いいただけるたいへん便利なサービスです。手数料はかかりません。
メールオーダーサービス	営業時間にご来店できないお客さまのために、郵送による商品および取引のお申込みができるサービスで、各種申込書は自動機コーナーに設置しております。(愛媛県内店のみでのお取り扱い)
貸金庫	預金証書、株券、権利証、貴金属などを金庫内に安全に保管します。大切な財産を火災や盗難から守ります。
夜間金庫	お店の売上金などを銀行の営業時間終了後、年中無休でお預かりいたします。
保護預り	有価証券など大切な貴重品を一時お預かり、保管するサービスです。
E-NET代金回収サービス	お客さまにかわって集金先の取引金融機関から口座振替により代金を回収いたします。
With You Net	お客さまのパソコン・iモード対応携帯電話を利用して、24時間・365日いつでもどこでもお手軽にお取引いただけます。個人のお客さまに限定したサービスです。
FAX振込サービス	専用の振込依頼書をご記入後、お客さまのFAXでFAX振込センターへFAXするだけで振込ができます。

●為替手数料

(平成17年3月末現在)

項 目	内 訳	窓 口 利 用	機 械 (A T M) 利 用			
			当行キャッシュカード	現金・他行キャッシュカード		
振 込 手 数 料	同 一 店 内	3 万 円 未 満	210円	無 料	無 料	
		3 万 円 以 上	420円	無 料	無 料	
	当 行 本 支 店 宛	3 万 円 未 満	315円	105円	105円	
		3 万 円 以 上	525円	210円	315円	
	他 行 宛	電 信 扱	3 万 円 未 満	630円	315円	420円
			3 万 円 以 上	840円	420円	630円
		文 書 扱	3 万 円 未 満	630円	/	/
			3 万 円 以 上	840円		

(消費税を含む)

●保管等手数料

(平成17年3月末現在)

項 目	金 額
貸 金 庫	容量によって 年間6,300円～16,380円
夜 間 金 庫	基本手数料(年間)75,600円 夜間金庫専用入金帳(1冊)6,300円
封 緘 保 護 預 り	年間 5,040円
残 高 証 明 書	1通 315円
㊤ 手 形 用 紙 代	1枚 525円
自己宛小切手発行手数料	1枚 525円
通帳・証書再発行手数料	1件 2,100円
カード発行・再発行手数料	1件 1,050円
国 債 保 護 預 り	無 料

(消費税を含む)

●その他手数料

(平成17年3月末現在)

項 目	金 額
With You Net	ご利用手数料 年間 1,260円
パソコンバンクサービス	基本料金 月間 5,250円
データ伝送サービス	基本料金 月間 5,250円
	使用料金 データ5千件未満 5,250円 データ5千件以上 10,500円
FB専用機サービス	基本料金 月間 3,150円
テレバンキングサービス	基本料金 月間 1,050円
パソコンサービス	基本料金 月間 1,050円
	振込振替サービス 月間 2,100円
ファクシミリサービス	基本料金 月間 1,050円
	振込振替サービス 月間 525円
テレホンサービス	基本料金 無料
	振込振替サービス 月間 525円
自動送金サービス	105円 + 為替手数料 <機械利用(当行キャッシュカード)>
FAX振込サービス	基本料金 月間 1,050円

(消費税を含む)



With You Net

(ひめぎんインターネット・モバイルバンキングサービス)

お手持ちの『パソコン』・『iモード対応携帯電話』を利用して、以下のサービスが24時間・365日いつでもどこでもお手軽にお取引いただけます。

サービスメニュー		インターネットバンキング (パソコンから)	モバイルバンキング (iモード対応携帯電話から)
普通預金・貯蓄預金	口座照会【残高・入出金明細照会】	●	●
	お振込	●	●
	お振替	●	●
定期預金	明細照会	●	—
	お預入れ・お引き出し	●	—
積立定期預金	明細照会	●	—
	お預入れ	●	—
各種届出・変更	住所変更届出	●	—
	公共料金自動支払お申込み	●	—
	暗証番号変更	●	●
	メールアドレス変更	●	●
税金・各種料金払込	税金・各種料金お払込 *ペイジーマークが記載されている払込書等に限り	●	●
お取引確認	お取引結果照会	●	●

※システムメンテナンス等のため運休する場合があります。また、お取引内容、お取引時間によっては翌日または翌営業日のお取引となる場合があります。

●ファームバンキングサービス

お客さまのコンピュータ・オフコン・パソコン・ファクシミリ、テレホン等の通信メディアと〈ひめぎん〉のコンピュータを通信回線で結ぶことにより各種情報をリアルタイムで提供いたします。また、これらファームバンキングサービスをご利用していただくことにより、事務合理化や資金運用の効率化のお手伝いをいたします。

種類	残高照会サービス	入出金・振込入金明細照会サービス	ひめぎん振込・振替サービス	総合振込サービス	給(賞)与振込サービス	口座振替(E-NET)サービス	地方税納付サービス
ひめぎんパソコンバンクサービス お客さまのパソコンと当行のコンピュータを公衆回線等で直接結び、各種データ、情報の受け渡しを行います。	●	●	●	●	●	●	●
ひめぎんデータ伝送サービス お客さまのコンピュータ、オフコン、パソコンと当行のコンピュータを公衆回線等で直接結び、各種データ、情報の受け渡しを行います。	●	●	●	●	●	●	●
ひめぎんF B専用機サービス お客さまのF B専用機と当行のコンピュータを電話回線で結び、各種データ、情報の受け渡しを行います。	●	●	●	●	●	●	●
ひめぎんテレバンキングサービス お客さまの多機能電話等と当行のコンピュータを電話回線により、(株)NTTデータのアンサーセンター〈アンサー(ANSER)システム〉経由で接続、照会や振込・振替の依頼に迅速にお応えします。	●	●	●				
ひめぎんパソコンサービス お客さまのパソコンと当行のコンピュータを公衆回線等により、(株)NTTデータのアンサーセンター〈アンサー(ANSER)システム〉経由で接続、照会や振込・振替の依頼に迅速にお応えします。	●	●	●				
ひめぎんファクシミリサービス (株)NTTデータのアンサーシステムを介して、お客さまのファクシミリあてに残高や入出金明細、振込入金明細をお知らせします。	●	●	●				
ひめぎんテレホンサービス (株)NTTデータのアンサーシステムを介して、お客さまの電話あてに残高や入出金明細・振込入金明細をお知らせします。	●	●	●				

サービス内容

- **残高照会サービス**
お取引口座の残高が即時にご照会できます。
- **入出金明細・振込入金明細照会サービス**
お取引口座の入出金や振込入金の内容が即時にご照会できます。
- **ひめぎん振込・振替サービス**
会社やご家庭にいなから、プッシュホン、ファクシミリ、またはパソコンを操作するだけで即座に資金移動を行います。
- **総合振込サービス**
支払代金等のまとまった件数の振込を一括して受け付け、指定日にお振り込みします。
- **給(賞)与振込サービス**
従業員さまの給与、賞与等の振込を一括して受け付け、指定日にお振り込みします。
- **口座振替サービス (E-NET代金回収サービス)**
売掛金等の回収の口座振替依頼を一括して受け付け、指定日に売掛金を回収し、お客さまの口座に入金します。
- **地方税納入サービス**
従業員さまの住民税の納付ができます。

サービス業務

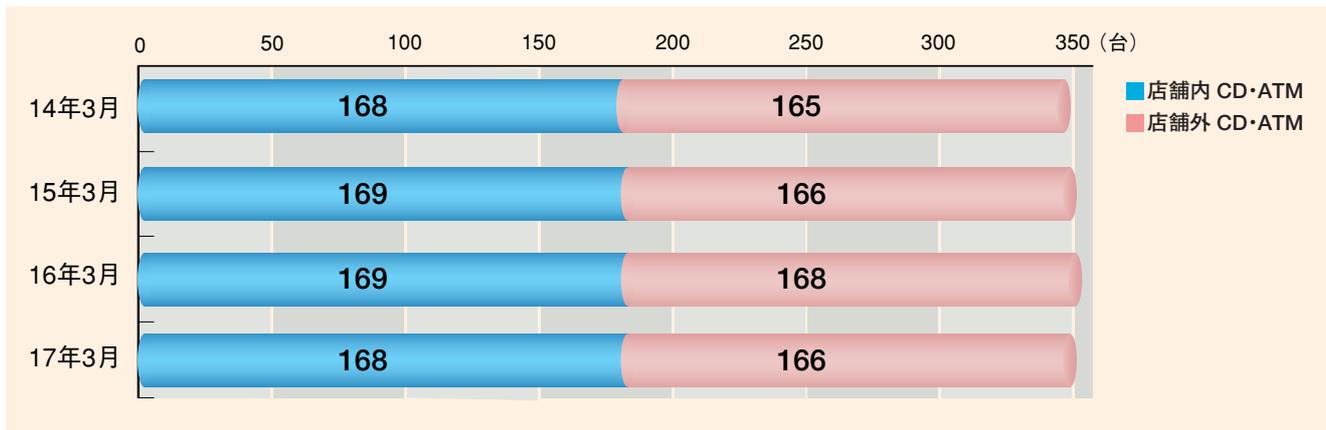
ますます便利な“ひめぎん”のキャッシュコーナー

サービス業務

取引内容	取扱時間							
	8:00	8:45	9:00		15:00	17:00	18:00	21:00
お引き出し	平日	105円						105円
	土				105円			
	日祝				105円			
お預け入れ 残高照会 通帳記帳 お預け替え	平日							
	土							
	日祝							
お振込み	平日	105円						
お振込み予約	平日							105円
	土				105円			
	日祝				105円			
定期預金 お預け入れ ご解約	平日							
	土							
	日祝							

- 105円の時間は、手数料105円がかかります。
- お取扱時間、お取扱業務は、店舗により異なります。
- 他行のカードでのお引き出しには、別途105円の手数料がかかります。
- 振込手数料については、別表(24ページ)をご覧ください。
- お振込予約は、翌営業日のお振込となります。
- 現金でのお振込は、8:45からのお取扱いになります。
- 1月1日は、休業させていただきます。
- 土・日・祝日の17:00~21:00は当行カードのみご利用いただけます。

CD・ATMの設置状況



相談サービス

<産業経済研究所>

当行では、地元企業の方からご要望の多い、金融・経済動向や雇用関係に関する講演会・ご相談にお応えするために、ふるさと振興部内に「産業経済研究所」を設けております。そのほか、官公庁、諸団体、会社等の職員、社員研修や新入社員の教育訓練において、講師を派遣するなど地域との関わりをより一層深めておりますので、お気軽にご連絡ください。

- 相談内容
 - 新入社員、女子社員等社内研修
 - 各種講演会の開催

● 連絡先
「産業経済研究所」(ふるさと振興部内) 電話 089-933-1111



役員



会長 一色 哲昭
(代表取締役)



頭取 中山 紘治郎
(代表取締役)



専務取締役 後藤 益己
(代表取締役)



専務取締役 池田 公英
(代表取締役)



常務取締役 小池 昭彦



常務取締役 久賀 秀雄



常務取締役 やの 之祥



常務取締役 あおき 浩

取締役 玉井 英俊

取締役 安井 猛

取締役 森沢 孝知

取締役 日浅 正一

常勤監査役 森田 邦博

監査役 須山 昌三

監査役 真田 明志

監査役 森 勝

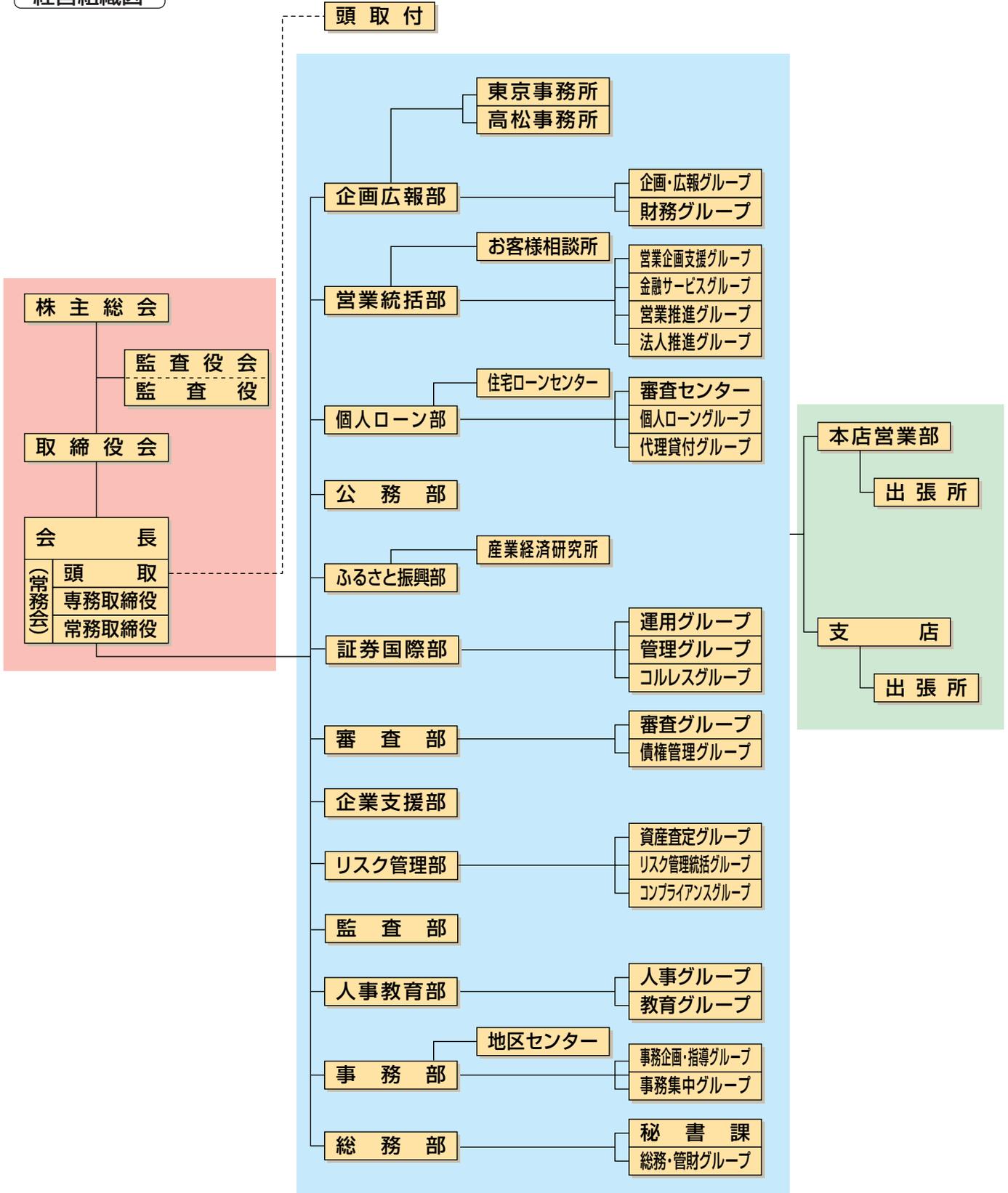
(注) 監査役 森田邦博氏、真田明志氏、森勝氏は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

(平成17年7月1日現在)

組織・ひめぎんグループ

経営組織図

組織・ひめぎんグループ



(平成17年7月1日現在)



企業集団の概況

■ 事業の内容

当行および当行の連結子会社4社は、銀行業務を中心に、リース業務など金融サービスを提供しております。その事業系統図は、下図のとおりであります。

■ 当期の業績（連結）

預金・譲渡性預金は、前連結会計年度末比53億円増加し、当連結会計年度末残高は1兆4,242億円となりました。

貸出金につきましては、景気低迷による企業の資金需要の弱さを受けて前連結会計年度末比432億円減少しましたが、住宅ローンをはじめとした個人向けを中心に積極的な貸出に努めました結果、当連結会計年度末残高は1兆1,495億円となりました。

有価証券は、公共債を主体に運用しました結果、当連結会計年度末残高は前連結会計年度末比133億円増加し、2,400億円となりました。

損益につきましては、より厳格な資産の自己査定を行い、償却・引当処理による不良債権処理を積極的に進めるとともに、資金の効率運用と徹底した経費削減に努めました。その結果、当行単体で高水準のコア業務純益124億17百万円を計上するとともに、連結経常利益は50億55百万円となりました。連結当期純利益は当初予想を上回り、21億44百万円を計上することができました。

事業の種類別セグメントにつきましては、銀行業以外のセグメントの占める割合が僅少であるため特段の記載事項はございませんが、各連結子会社とも健全経営に徹し、グループ内でのそれぞれの役割、位置づけに基づく収益を計上しております。

自己資本比率は、当行単体で前連結会計年度末比1.01ポイント上昇し8.14%、連結で前連結会計年度末比1.01ポイント上昇し8.20%となっております。

〔グループ会社の概要〕



子会社

(平成17年3月31日現在)

会社名	所在地 電 話	取扱業務	設 立	資本金 (百万円)	当行出資 比率(%)
ひめぎん ビジネスサービス 株式会社	〒790-0011 松山市千舟町5-6-1 (089)932-3486	・現金等の精査・整理業務 ・特定取引先の集金業務 ・現金自動設備の保守管理業務 ・文書等の集配および輸送車の 運行管理業務	昭和59年7月2日	10	100
株式会社 ひめぎんソフト	〒790-0874 松山市南持田町27-1 (089)943-7767	・コンピュータのソフトウェアの開発 ・コンピュータによる情報処理 ・コンピュータシステム運営、管理 ・コンピュータソフトに伴う付属機器の販売 ・FB端末機の取扱い	昭和59年12月6日	30	60
ひめぎん 総合リース 株式会社	〒790-0878 松山市勝山町2-1 (089)933-8383	・リース業務 ・投資業務	昭和61年5月10日	30	100
株式会社 愛媛ジェーシービー	〒790-0878 松山市勝山町2-4-7 (089)921-2303	・クレジットカード業務 ・信用保証業務	昭和62年1月29日	50	90

関連会社

投資事業有限責任組合 えひめベンチャー ファンド2004	(事務局) 〒790-8580 松山市勝山町2-1 (089)933-1111	・ベンチャー企業への投資業務	平成16年8月31日	-	90
------------------------------------	--	----------------	------------	---	----

株式および従業員の状況

■資本金の推移

(単位：億円)

年月日	増資額	増資後	摘要
昭和43年4月1日	4.0	10.0	株主割当1：0.5、公募200万株
昭和46年4月1日	6.5	16.5	株主割当1：0.5、公募300万株
昭和48年10月1日	9.5	26.0	株主割当1：0.5、公募250万株
昭和51年4月1日	2.6	28.6	無償1：0.1
昭和52年10月1日	15.4	44.0	株主割当1：0.5、公募220万株
昭和58年4月1日	17.9	61.9	株主割当1：0.2、無償1：0.125、公募340万株
平成元年5月19日	1.1	63.0	無償1：0.05
平成2年2月22日	72.4	135.4	公募1,000万株
平成2年5月18日	—	135.4	無償1：0.1
平成12年10月1日	0.1	135.5	平成12年10月1日をもって、北温信用組合と合併いたしました。合併比率は、当行1：北温信用組合0.25であります。

■株式

(平成17年3月31日現在)

区分	株式の状況(1単元の株式数1,000株)							計	単元未満株式の状況(株)
	政府及び地方公共団体	金融機関	証券会社	その他の法人	外国法人等		個人その他		
					個人以外	個人			
株主数(人)	—	80	24	910	32	—	4,763	5,809	—
所有株式数(単元)	—	69,367	4,305	36,468	1,120	—	36,820	148,080	1,737,664
所有株式数の割合(%)	—	46.84	2.91	24.63	0.76	—	24.86	100.00	—

(注) 1.自己株式238,011株は「個人その他」に238単元、「単元未満株式の状況」に11株含まれています。
 なお、自己株式238,011株は株主名簿上の株式数であり、期末日現在の実質的な所有株式数は235,011株であります。
 2.「その他の法人」欄には、証券保管振替機構名義の株式が14単元含まれております。

■大株主一覧

(平成17年3月31日現在)

氏名又は名称	住所	所有株式数	発行済株式総数に対する所有株式数の割合
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海1丁目8番11号	6,064千株	4.04%
株式会社みずほコーポレート銀行	東京都千代田区丸の内1丁目3番3号	5,524	3.68
株式会社あおぞら銀行	東京都千代田区九段南1丁目3番1号	5,352	3.57
愛媛銀行行員持株会	愛媛県松山市勝山町2丁目1番地	3,805	2.54
株式会社新生銀行	東京都千代田区内幸町2丁目1番8号	3,792	2.53
株式会社みずほ銀行	東京都千代田区内幸町1丁目1番5号	3,065	2.04
住友生命保険相互会社	東京都中央区築地7丁目18番24号	2,999	2.00
株式会社損害保険ジャパン	東京都新宿区西新宿1丁目26番1号	2,795	1.86
株式会社名古屋銀行	愛知県名古屋市中区錦3丁目19番17号	2,391	1.59
株式会社大和証券グループ本社	東京都千代田区大手町2丁目6番4号	2,292	1.53
計	—	38,081	25.41

(注) 1.上記の信託銀行所有株式数のうち、当該銀行の信託業務に係る株式数は次のとおりです。
 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 6,064千株。
 2.預金保険機構から平成12年9月7日付で大量保有報告書の提出があり、株式会社日本債券信用銀行(現あおぞら銀行)保有株式5,352千株及び株式会社新生銀行保有株式3,792千株を買取ったことにより、平成12年8月31日現在で9,144千株を保有している旨の報告を受けましたが、当行として当期末現在における実質所有状況の確認ができませんので、株主名簿により記載しております。

■1株当たり配当等の推移

区分	平成16年3月期	平成17年3月期
1株当たり配当額	5.00円	5.00円
(1株当たり中間配当額)	(2.50)	(2.50)
配当性向	46.55%	30.50%

(注) 平成17年3月期中間配当についての取締役会決議は平成16年11月22日に行いました。

■従業員の状況

区分	平成16年3月31日	平成17年3月31日
従業員数	1,456人	1,443人
男子	1,019人	1,014人
女子	437人	429人
平均年齢	38年3月	38年7月
男子	42年11月	43年2月
女子	27年5月	27年10月
平均勤続年数	16年0月	16年4月
男子	20年3月	20年7月
女子	6年3月	6年6月
平均給与月額	396千円	404千円
男子	479千円	487千円
女子	206千円	212千円
嘱託・臨時役員・海外現地採用者	322人	338人

(注) 1.従業員数は、嘱託及び臨時従業員を含んでおりません。また、出向者を含んでおります。
 2.平均年齢、平均勤続年数および平均給与月額はそれぞれ単元未満を切り捨てて表示しております。
 3.平均給与月額は、3月の時間外手当を含む平均給与月額であり、賞与は含んでおりません。